

生体成分の高次構造のAI予測と遺伝子導入

—糖尿病に関する基盤研究—

課題：

①AIによるシミュレーション解析

②培養細胞への遺伝子導入により

複合体形成状態をモニタリング実測

分子/細胞レベルの医工学に興味
ある学生の参加を希望します！

担当：電子工学専攻（医工学研究科）
神崎 展（かんざき まこと）教授

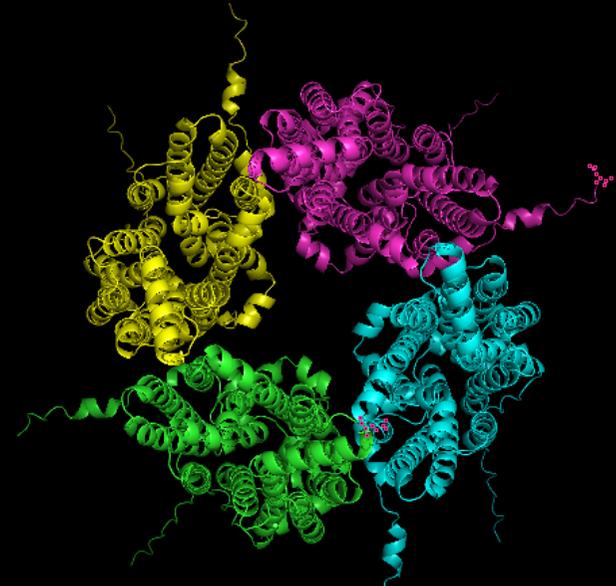
連絡先：022-795-4860,
makoto.kanzaki.b1@tohoku.ac.jp

期間：第3クォーター（火の5講時の予定：応相談）

受入数：3名（初回集合日時：10/7（火）5講時）

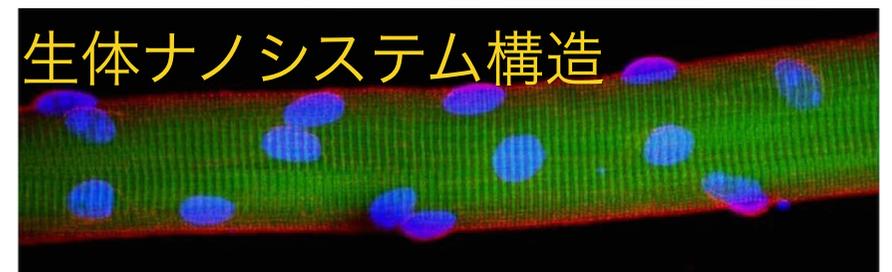
場所：青葉山・管理棟1階110号室

No License File - For Evaluation Only (0 days remaining)



糖輸送体の4量体複合体

生体ナノシステム構造



レーザー顕微鏡

